

# 四国遍路ハイスクールネットワーク

コ

ン

セ

プ

ト

高校に入学すると、卒業するまでその学校で勉強するのが普通です。しかし、その他の学校でも自分の興味のある授業をしているところがあると、行ってみたいと思うことはありませんか？

四国には古くから遍路という風習があります。遍路とは、愛媛・香川・徳島・高知の四県にあるお寺を巡ることによって、今までの人生を見つめ直し、心身を鍛えるための手段です。



その“遍路”からヒントを得て新しい高校のシステムを提案

# システム

## 四国通路ハイスクールネットワーク協会 ・・・略してSHHN

SHHNは、地域の人・通路学生・先生をつなぐパイプ役となり、通路学生を様々な面からサポートします。

### サポートの内容

#### ☆通路中

- ・安全対策  
怪我や病気になったとき、病院を紹介する。  
迷ったとき、滞家内をみる。
- ・宿泊施設の紹介  
通路途中にある地域の人と通路学生を仲介する。

#### ☆在学中

- ・宿泊施設  
学校の記念館や寄宿舎などを設ける。

#### ☆その他

- ・HPの開設・運営
- ・通路マップの配布



### 1

- ・入試  
面接・作文・健康診断
- ・定員  
1つの学校で最大20人
- ・半期制を採用

前期	夏休み	後期	春休み
6月	7月	9月	3月

※夏休み・春休みを利用して通路を行う。

### 2

入学から卒業まで

1年目

「SHHN」で決められたカリキュラムを学ぶ。  
2年目からの通路に向けて、学校を調べる。  
※各学校に通路指導室あり。

2年目

選択した学校に立立つ。  
※単位を修了しないと次の所へは行けない。  
※1つの学校に在学出来る期間は累計2年



卒業

自分が納得できるまで学び、卒業する。

実

例

## A君の場合

入学前 最寄りの「SHHN」加入校に説明を受けに行く。

- ・入試の説明
- ・入学から卒業までの大まかな流れの説明

※入学はどここの高校からでも良い。

1年目 今治工業高校入学

※それと同時に「SHHN」に加入する。

2年目 高松工業高校に移動 (漆芸) 前

松山南高校砥部分校に移動 (陶芸) 後

3年目 徳島工業高校 (竹細工・藍染) 前・後

4年目 高知工業高校 (土佐和紙・刀鍛冶) 前・後

3月に卒業

将来・・・

陶芸家を目指し、工房に就職。  
念願の陶芸家として働ける。

SHHNB・・・

- ・途中の安全対策
- ・道に迷った通学学生の迷案内  
MapにSHHN支部の各連絡先が  
書いてあるので学生は迷わない。

迷わない人達・・・

- ↑SHHNからMapが配布されている
- ・道に迷った学生の迷案内
- ・期待する



人との交流が生まれることにより  
地域の活性化につながる。



第45番  
松山南高校砥部分校  
特色:陶芸

今治工業高校  
特色:藍染

第77番  
高松工業高校  
特色:漆芸

第22番  
高知工業高校  
特色:土佐和紙・刀鍛冶

第1番  
徳島工業高校  
特色:竹細工・藍染

五つの高校は、  
ほんの一割です。

ま

と

め

学校に行くことによって私たちは様々なものを得ることができます。知識や技術、他の考え方を持つ人々との関わりなど、自分を成長させて行くためには、どれも無くてはならないものです。

今の高校生は、周囲の大人たちがら見れば、

- ・自棄生が無い
- ・言葉遣いが悪い
- ・礼儀がなっていない
- ・精神的に自立していない など、、、

という風に見られているのではないのでしょうか。

また、凶悪な事件を起こす高校生がいたり、世間がら良く思われていません。高校生の時期に必要なものは“自立心”を養う事です。

親から離れ、自分ひとりで学校を巡っていくことで、改めて、親や他人との関わり大切さを再確認していけると思います。

他人との関わりの中での自分自身を知ることで“自立心”が芽生えるのです。

このシステムを活用すれば、各県の特徴のある産業を学ぶことができ、専門的な知識や技術を得ることが出来ます。

選路をする学生が学校を巡っていくので、他県の情報が入り、情報交換が可能になります。

そうならば、高校生を中心として、四国に活気が広がっていくのではないのでしょうか。